



県内経済の動き

概 況

〔2025年4月～2025年6月の動き〕

緩やかに回復している

鉱工業生産指数（4月）は2カ月連続で前月比上昇、通関輸出額（5月 細島港）は3カ月ぶりに前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（5月 全店ベース）は7カ月連続で前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（6月）は2カ月ぶりに前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（5月）は2カ月連続で前年同月比減少し、公共工事（6月 保証対象請負総額）は6カ月ぶりに前年同月比増加した。有効求人倍率（5月）は前月比横ばいの1.27倍で、6月の企業倒産は前月比1件増の6件、負債総額は同3億7百万円減の2億87百万円となった。

県内経済は緩やかな回復が続くものの、物価高の長期化やトランプ関税をめぐる混乱により先行き不透明感は強まっており、県内企業への影響が懸念される。